



青葉の森公園芸術文化ホール イベントレポート

当ホール主催の公演・講座の雰囲気みなさまに発信する「サポーターライターズ」の方によるレポートをお届けします。

EVENT REPORT

平成30年
1月28日[日]

出演
第1部
サクソフォン
荒井 さつき・石岡 由実子
ピアノ
尾形 茉耶

第2部
きらりオペラカンパニー

プロムナード コンサート Vol.28



尾形 茉耶

荒井 さつき

石岡 由実子

千 葉ゆかりの音楽家による、入場無料、入場年齢制限なし、0歳から入場できるコンサート。それが青葉の森公園芸術文化ホール《プロムナードコンサート》です。
1月28日(日曜日) 11時。
ホールはいつになく若い人たちでいっぱいでした。赤ちゃん達と。パママ達。いいなあ、幸せ。プログラムに目をやると：『パガニーニロスト』おお、いきなりの通好みか？

『パガニーニ・ロスト』アルトサクソクス2本とピアノの為のピアノ曲。あの須川展也氏委嘱作品。
パガニーニといえば超絶技巧のヴァイオリニスト。魂を悪魔に売り渡した代償として手に入れた演奏技術だとか、夢の中で悪魔と契約してできた曲だとか、悪魔の力を借りなければ演奏できない曲だとか。とにかく、逸話に事欠かない。
『パガニーニの主題』は、私もあなたも、恐らく誰でも知っている、「サスペンスドラマなどで流れる? 『パガニーニロスト』でも出てくるからよく聞いてね、探してね」と出演者MCにありましたが、わかりませんでした。実際、見つけにくい形で用いられているそうです。
で、なぜ『ロスト』かという点については、「埋もれている」「迷い込んでいる」から。
また、一つには、『パラダイスロスト』大切なものを失った喪失感と、それを追い求める気持ち音楽にしたのだそうです。



きらりオペラカンパニー

『浅草オペラ』大正年代 1917(1923、関東大震災までのおよそ7年ほど、東京は浅草あたりを席卷した大衆音楽ムーブメント。西洋音楽を日本語で歌い、踊り、華やき、多くのエンターティナーが活躍しました。川上貞奴、田谷力三、藤原義江、榎本健一(エノケン) などなど。...

プロムナードコンサート後半は(きらりオペラカンパニー)。プログラムは、ヨハン・シュトラウス2世、シャンパンの泡のよう、ワルツ、チャルダシーユの女王、ハンガリー、ウィーン、オペレッタ・・・んん? 『ブンド大将』? もしかして、それはエノケン、浅草オペラ?

『浅草オペラ』大正年代 1917(1923、関東大震災までのおよそ7年ほど、東京は浅草あたりを席卷した大衆音楽ムーブメント。西洋音楽を日本語で歌い、踊り、華やき、多くのエンターティナーが活躍しました。川上貞奴、田谷力三、藤原義江、榎本健一(エノケン) などなど。...